

2022 いわて純情むすめ認定式

令和4年6月28日(火)



まえむきに
ひたむきに
純情産地
いわて



「2021いわて純情むすめ」よりたすぎが授与されました



高橋本部長より認定証が授与されました



皆さんに「純情スマイル」をおとどけします！ 応援よろしくお願いいたします



左から高橋怜那、佐々木智美、岩淵春花、服部咲希、松川奈愛

令和4年6月28日(火)盛岡市のエスポワールいわてにて「2022いわて純情むすめ認定式」が開催されました。

「いわて純情むすめ」は平成元年(1989年)より公募をはじめ、本年度33代目。県産農畜産物のPR・販売促進活動等でのイベントスタッフとして活動しており、「純情産地いわて」の全国的なPRやイメージ向上に大きく貢献しております。

今回27名の応募者の中から選ばれたのは、佐々木智美さん(25歳、社会人)、高橋怜那さん(25歳、社会人)、松川奈愛さん(23歳、大学院生)、服部咲希さん(21歳、大学生)、岩淵春花さん(21歳、大学生)の5名です。

認定式では本会の高橋司県本部長から認定証が手渡され、6月末で活動を終えた「2021いわて純情むすめ」から、たすぎが引き継がれました。また5人を

代表して、佐々木智美さんが「笑顔を絶やすことなく『いわて』の農畜産物の販売・PRを精一杯努めたい。」と決意を述べました。

「2022いわて純情むすめ」は、令和4年7月から令和5年6月までの1年間、岩手県内外のイベントへ参加し、県産農畜産物をPRします。



◆ハウス食品キャンペーン

令和4年7月20日(水)

「岩手県産夏野菜のソテーカレー」岩手県知事 表敬訪問

7月20日(水)JA全農いわては、ハウス食品(株)とともに岩手県庁を訪れ、「いわて純情野菜」を使ったカレーレシピを発表しました。JA全農いわてからは「2022いわて純情むすめ」の佐々木智美さんも参加し、達増知事と共にレシピを通じて「いわて純情野菜」をPRしました。

「いわて純情野菜」を使用したカレーレシピを発表するこのキャンペーンは、2010年から開催され今年で13年目。今回のレシピは「岩手県産夏野菜のソテーカレー」で、ズッキーニ(JAいわて中央)、トマト(JA新しいわて)、ピーマン(JAいわて花巻・JA岩手ふるさと)、なす(JA江刺)、玉ねぎ(JAおおふなど)、とうもろこし(JAいわて平泉)を使用しました。また、いわて牛と県オリジナル水稻品種「銀河のしずく」も使用し、オール岩手を味わうことができるカレーになっています。

「いわて純情野菜」を使用した「岩手県産夏野菜のソテーカレー」をぜひご賞味ください。
 レシピはこちらからご覧いただけます。▶<https://housefoods.jp/recipe/index.html>



達増知事への表敬訪問



岩手県産夏野菜のソテーカレー 「いわて純情野菜」が使用されました

◆安全・安心の養豚経営へ

令和4年7月21日(木)

令和4年度 岩手県農協養豚経営者連絡協議委員会

JA全農いわては7月21日(木)、盛岡市のコミュニケーションギャラリーリリオで「令和4年度岩手県農協養豚経営者連絡協議委員会」を開催しました。県内生産者・農協・JA全農いわておよび関係会社の23名が出席し、令和3年度肉豚出荷成績優秀者の表彰式を行いました。

この協議会では、生産意欲の向上を目的に、年間の肉豚の成績について「出荷頭数平準率部門賞」、「肉質上物率部門賞」、「ストライク率部門賞」の年間優秀者を表彰しています。今回は年間肉豚出荷頭数ごとに合計9名の生産者や農場がそれぞれの部門賞を受賞しました。

■令和3年度 肉豚出荷成績優秀者

【部門別成績 肉豚出荷頭数年間1万頭以上】

出荷頭数平準率部門賞	農事組合法人ジョイフルファーム八幡平(JA新しいわて)
肉質上物率部門賞	農事組合法人ジョイフルファーム八幡平(JA新しいわて)
ストライク率部門賞	農事組合法人ジョイフルファーム八幡平(JA新しいわて)

【部門別成績 肉豚出荷頭数年間2,000頭以上1万頭未満】

出荷頭数平準率部門賞	有限会社アベファーム(JAいわて中央)
肉質上物率部門賞	有限会社七木田ファーム(JAいわて中央)
ストライク率部門賞	有限会社七木田ファーム(JAいわて中央)



部門賞受賞者



協議会の様子

【部門別成績 肉豚出荷頭数年間2,000頭未満】

出荷頭数平準率部門賞	株式会社のだファーム第2農場(JA新しいわて)
肉質上物率部門賞	杉浦秀朗(JAいわて中央)
ストライク率部門賞	菅野智宏(JAいわて花巻)

● 出荷頭数平準率部門賞：年間を通じ、定時・定量の肉豚出荷を評価
 ● 肉質上物率部門賞：年間出荷頭数のうち、「上」以上に格付けされた頭数比率を評価
 ● ストライク率部門賞：年間出荷頭数のうち、枝肉重量が67kg-80kgの範囲にある頭数比を評価

◆AI活用で稲作の省力化を目指すドローンセンシング

令和4年7月15日(金)

JA全農いわては7月15日(金)一関遊水地内の圃場で、カメラを搭載したドローンで空撮した画像を分析するドローンセンシングをおこないました。

約1haの圃場にドローンを飛ばし、圃場内に定めた9地点を計測。取得したデータは、農薬メーカーのBASF社が開発した栽培管理支援システム「ザルビオ」を使って解析し、今後の栽培管理に役立てられます。

「ザルビオ」は、作物、栽培方法、気象などの情報をAIで解析し、生育状況や最適な栽培管理情報をスマートフォンやパソコンに表示することができ、防除判断のサポートのほか、農作業のノウハウのデータ化が期待されます。

今回はドローンセンシングにより取得した情報をザルビオで解析するとともに、現地の生育状況とのすり合わせをおこなうことでAIの精度向上をはかりました。今後も定期的に調査をおこない、10月には収量コンバインによる全刈収量を確認する予定です。JA全農いわてはBASF社と協力し、より精度の高い情報提供を目指し、AIにデータを蓄積させていきます。



リアルタイムで手元のリモコンに写る撮影画像を興味深く見守る関係者ら



飛行中のドローン

◆品評会伝達式、岩手で初開催

令和4年7月21日(木)

第55回全農乾椎茸品評会 岩手県伝達式

JA全農いわては7月21日(水)、「第55回全農乾椎茸品評会 岩手県伝達式」を盛岡市のサンビルで開催しました。

「全農乾椎茸品評会」は、JA全農主催で毎年行われる全国規模の品評会。例年であれば全国から入賞者が集まり、表彰式と交流会が行われますが、新型コロナウイルスの影響により品評会のみが実施、表彰式および交流会は3年連続で中止となりました。

そのためJA全農いわてでは、表彰の機会を設け生産者の意欲の維持・向上につなげようと、入賞した岩手県内の生産者に表彰状を授与する「伝達式」を今年初めて開催しました。

6月2日に埼玉県で行われた品評会は、全国19県から637箱が出品。形状、色、乾燥の良否などの審査項目を踏まえて入賞者が選ばれました。岩手県は全国で最も多い114箱を出品。個人の部は全国最多となる14名が入賞、団体の部では2年連続17回目の優勝を果たしました。

本会、佐竹副本部長は式の挨拶の中で「厳しい生産環境がある中で多数の入賞と団体賞を獲得した事は、皆さんの日々の努力と栽培技術の高さの賜物」と功績をたたえました。



入賞した生産者に表彰状が授与されました。



団体の部の優勝旗を受け取る岩手県農協乾椎茸連絡協議会の小原和也副会長(写真右)

みのるダイニング MINORU DINING

- 盛岡駅ビルフェザン おでんせ館 1階
- 本会直営の飲食店舗
- 「純情産地いわて」の店



- 県産食材中心のメニューや「食を楽しむ」場所を提供
- 旬の時期に合わせたフェアやキャンペーンメニューの提供
- 他企業とコラボし、県産畜産物の価値向上
- テイクアウト販売を実施



純情ショップ

- 盛岡市大通サンビル1階
- JA商品の販売
- 産直コーナー
- 他県本部との連携
- 全農ブランド「ニッポンエール」商品の販売



4. いわて純情むすめによる県産農畜産物のPR活動

「夏秋野菜出発式」などの各種イベントや販売会に参加し、各地で県産農畜産物の魅力をアピールしています。



INTRODUCTION

管理部

管理部の取り組みについて

管理部では様々なツールを活用し「純情産地いわて・純情ブランド」の認知度向上と県産農畜産物のPR活動を実践しています。

1. 広報活動

(1) 「広報誌クララ」の発行

- 本会・JAの取り組みをJA・生産者・消費者に紙面でお伝えしています。
- 毎月1日発行
- 発行部数 1300部



(2) SNSを活用した情報発信

- いわて純情むすめ Instagram
- みのるダイニング Instagram
- JA全農いわて Youtube

2. スポーツ大会への協賛

県内小学生スポーツ大会を中心に冠協賛をおこない、小学生、保護者をはじめとする消費者の皆様へ、広く食の大切さを伝えています。



3. リテール事業

県産食材を含む国産食材を使用した直営店舗の運営や、eコマース事業の実施により「安心・安全」と「おいしさ」を消費者におとどけます。

- 店舗・eコマース
 - みのるダイニング
 - 純情ショップ
 - JAタウン「いわて純情館」
 - JAタウン「いわて純情セレクト」



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

いわて純情セレクト

「純情産地いわて」から、選りすぐりの農畜産物を掲載しています。



オススメ商品盛りだくさん！
詳しくはこちらから ▶▶▶▶

ホームページ <https://www.ja-town.com/shop/c/cB4/> いわて純情セレクト

いわて純情野菜 旬の詰め合わせBOX 販売価格 2,980円(税込)

盛岡の青果卸 戸塚商店の「目利き」で厳選した商品を7品目お届けします。

岩手県は全国でも有数の野菜の産地。平地から高原まで広大で変化に富む地形をいかして、きゅうり、トマト、ピーマン、なす、キャベツ、ほうれんそう、レタス、ねぎ、アスパラガスなど数多くの野菜が栽培され、夏秋期を中心に長期にわたって出荷されています。

※種類・品数は収穫状況により変更になります。



- 東京都中央卸売市場シェア(R3年度7月~9月入荷情報) ※(都中央卸売市場9社全体でのシェア率)
- ピーマン⇒第1位 ●きゅうり⇒第2位 ●きゃべつ(春みどり中心)⇒第2位
- 【原産地】岩手県 【内容】季節によって異なります。
例:きゅうり、トマト、ピーマン、キャベツ、にんにく、とうもろこし、えだまめ等7品目

「賢治の大地」が育てた新鮮なトマト

~天然地下水の恵みをたっぷり受けたトマトを岩手からお届けします~

盛岡市「姫神山」の麓で育てたトマト。山間地域から汲み上げた天然地下水を使用しており、岩手県の雄大な自然の恵みをたっぷり注ぎ育てました。味が濃く、果肉が充実していて大変好評です。



盛岡育ちのさわやか桃太郎(地下水育ち)
販売価格 3,700円(税込)



盛岡育ちのミニトマト(地下水育ち)
販売価格 3,700円(税込)

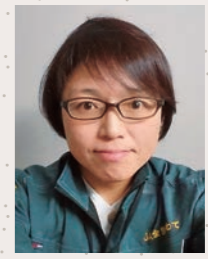


担い手との面談の様子(右:梅田TAC、中:菊池副組合長、左:全農いわて衣川担当)

生産者と共に奮闘する
営農支援部の活動をレポート

TRY! 営農支援リポート

農家目線に立った
良い事業提案を目指します!



営農支援課 佐々木 歩

今月はJAいわて花巻の出向く活動と、地域農業の担い手とJAを結ぶパイプ役であるTACの梅田さんをご紹介します。

JAいわて花巻では自己改革の一環として、TACや営農指導員、担い手金融リーダー、金融渉外係、LAなどが一丸となって組合員宅を訪問して対話を大切にする「出向く活動」に積極的に取り組んでいます。それぞれの専門知識を生かした定期訪問の他、担い手の要望や課題にスピーディに対応するため、他部門の担当者や県連・行政とも連携して提案内容の協議や同行訪問を行う等、部門を超えた総合事業提案を実践しています。

花巻地域営農グループに所属する梅田さんはTAC歴4年目、お客さまの「困った!」に先回りして安心を提供する「LA時代の経験を活かし、担い手の将来を見据えた提案を行っています」。

ある日、全農営農管理システムZIGISをご利用されている農事組合法人外台営農組合の副組合長菊池様より「広範囲にわたる圃場の航空地図の印刷やラベルの配置変えなど教えてほしい」との連絡を受けた梅田TAC。技術サポートができるように



畦畔除草剤散布試験の様子(担当地区外での試験にも積極的に参加)

と梅田TAC自身も普段からZIGISを使用してスキルアップを図っています。精神的に様々な機能を利用してはいる菊池様に対応するため、本会のZIGIS担当者も同席を依頼されました。ZIGIS担当が操作説明する傍らで、梅田TACも質問し、菊池様の潜在する「なぜ?」「どうしたらいい?」を引き出していました。また、同法人より生育不良で困っている麦圃場があるとの相談を受けていたため、土壌診断を行ってその結果をもとに土壌改良材と緑肥すき込みを組み合わせた施肥設計を提案しました。この提案前には、土壌矯正にかかる資材費や利用可能な事業、必



ラウンドアップ少量ノズルULV5(ブーム用)試験の様子

要な農機・設備など、その法人にとって経済性・将来性をトータル的に見てどのような方法をとればよいかをJA内部で協議しています。TAC一人では対応できないことも、他部門や関係団体とも連携してJAの総合力を発揮しています。菊池様からは「梅田さんは我々に対してスピーディーでこまやか、誠実な対応をしてくれるので非常に助かっています。JAには今後いっそうの総合的なサポートを期待しています。」とお言葉をいただきました。

「担当地区が変わったので、担い手の皆さんに早く顔を覚えてもらいたい」と話す梅田TACですが、担い手一人ひとりに誠実に向き合う人柄からそれも近い話だと感じました。

私たち全農岩手県本部は、今後も県内各地で活躍するTACの皆さんを全力でサポートしていきます。

純情ブランド消費地の「今」をレポートします。

消費地だより



園芸販売センター
川畑 春海

岩手県産「春みどり」をもっと販売したい！

日常的に食べる野菜は、嗜好品として扱われやすく味にはっきりとした違いがある果実や、糖度をアピールできるといってもろこしやトマトと違って「〇〇産の〇〇（品種名）が食べたい」となることは少なく、野菜は野菜、キャベツはキャベツと見られがちです。しかし、一括りにキャベツと言っても「寒玉系」と「春系」に大まかに分けられ、それぞれに特徴があります。字の印象から、寒い時期と暖かい時期に栽培・収穫できる品種の違いかと思うかもしれませんが、それぞれの特徴は次のとおりです。

■寒玉系：横から見た形が横に広がった楕円形。葉がしっかりとしており、半分に切断した際の断面

■春系：横から見た形がほぼ球状。葉は柔らかく、巻きが緩いため半分に切断した際の断面には隙間が見える。みずみずしく甘みがありサラダなどの生食に向いている。火を入れ過ぎると溶けやすいため、加熱する際はサツと火を通す程度が良い。

はぎつしりと詰まっている。お好み焼きなどの加熱調理に向いており、加工用（千切りキャベツ等）にも用いられやすい。

■春系：横から見た形がほぼ球状。葉は柔らかく、巻きが緩いため半分に切断した際の断面には隙間が見える。みずみずしく甘みがありサラダなどの生食に向いている。火を入れ過ぎると溶けやすいため、加熱する際はサツと火を通す程度が良い。

岩手県内では「寒玉系」と「春系」のどちらも栽培されていますが、今回は本県の春系キャベツ「春みどり」について書きたいと思います。

「春みどり」は、岩手県産春系キャベツの総称で、栽培時期に適

した4品種から構成されています。出荷時期は6月～10月までの期間で、同じ時期の競合産地は群馬県になりますが、群馬県は全国1位の収穫量を誇るキャベツの大産地で本県の約10倍の収穫量があります。産地規模としては群馬県に太刀打ちできませんが、夏秋時期に春系キャベツを栽培している産地が限られているほか、春みどりが美味しいとの理由から「もっと売って欲しい」という要請が毎年多くあります。



イヤーに、理由を聞いてみると「岩手のキャベツが美味しいんだよ！」という返事が返ってきて、自分も食べてみたら本当に美味しかった！だからうちではこれからは春みどりが売りたいんだ」とお話ししてくださいました。（一般的に量販店では大きな数を動かすことから大産地が好まれる傾向があるので、どうして群馬県産ではなく岩手県産にこだわるのか気になり聞いたそうです。）



今シーズンも春みどりファンだけでなく、いわて純情野菜ファンを増やすためにも安定品質・安定数量目指して頑張りましょう！

JA全農いわての純情人

じゅん じょう びと



米穀部
米穀販売課

つくご けいた
筑後 恵太さん

◎趣味・特技

趣味：釣り
特技：バドミントン

◎現在の担当業務

主食用米の受渡業務、本会HP「いわて純情米生育状況」の更新などを行っています。

◎これからどんな職員になってみたいか

視野を広く持ち、物事に柔軟に対応していきたいです。そして、周囲の方から信頼を得られるような職員になりたいです。

◎その他アピール

バドミントンは誰にも負けません。



いわて純情むすめ

活動報告



産直米キャンペーン

令和4年7月16日(土)

JA全農いわてと株純情米いわては、7月16日(土)いわて生協宮古店マリコブDORA店で産直米販促活動に「2022いわて純情むすめ」の岩淵春花さんが参加しました。

「産直米キャンペーン」では来店者に産直米の魅力を紹介したほか、景品が当たる抽選会が行われました。

「産直米」は、県内で生産される特別栽培米のうち一定の条件を満たした、いわて生協のオリジナルブランド。

JA全農いわては、いわて生協の産直米の販売をつうじて、「いわて純情米」のおいしさをPRしていきます。







百のキャンペーン

岩手県JA-SSは岩手の農業を応援します！

キャンペーン期間 令和4年 **8月1日(月)** → **8月31日(水)**

岩手県JA-SSの
レシート・スタンプを
貯めて当てよう！

総勢 500 名様

<p>貯めよう 10,000円分(税込)コース</p> <p>20 名様</p>  <p>いわちく いわて牛 サーロインステーキ 600g (200g×3枚)</p>	<p>貯めよう 5,000円分(税込)コース</p> <p>30 名様</p>  <p>JA全農いわて 金色の風・銀河のしずく セット 各5kg</p>	<p>貯めよう 3,000円分(税込)コース</p> <p>350 名様</p>  <p>JCB商品券 1,000円分</p>	<p>W 左記コースにはずれの方の中から チャンス賞 <small>(※QRコード決済の方限定)</small></p> <p>100 名様</p>  <p>QUOカード 500円分 <small>(※岩手県JA-SSでQUOカードはご利用できません)</small></p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

WEB専用サイト応募



スマートフォンで必買い上げレシートを撮影し、QRコードを読み取って応募ください。



※岩手県JA-SS 夏のキャンペーン

店頭応募



専用応募封筒または一般封筒にお買い上げレシート(夏にはスタンプ)を同封し、必要事項を記入し、店頭に応募箱に入れてください。

郵送応募



専用応募封筒または一般封筒にお買い上げレシート(夏にはスタンプ)を同封し、必要事項を記入し、120円切手を貼ってご投函ください。

応募方法／キャンペーン期間中、のぼりのある岩手県JA-SSにて取扱商品ご購入時に発行される「レシート」または「スタンプ」をご希望のコース分集め、左記のいずれかの方法でご応募ください。お一人様何回でもご応募いただけますが、WEBもしくは専用応募封筒1枚につき1口の応募とさせていただきます。※一般封筒での応募はご対応いたしません。※同一レシートで、WEBでの応募と封筒での応募が重複していた場合はどちらかを無効にいたします。

応募締切／令和4年8月31日(水) 消印有効

当選発表／令和4年10月中旬、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

【注意事項】■対象商品：岩手県JA-SSの取扱商品全て(金券・配達油・配達軽油は除く)。■のぼりのある岩手県JA-SSでご利用できます。JA-SSによりキャンペーンを実施していない場合がございますのであらかじめご了承ください。■ご使用いただいたレシートの有効期限は令和4年8月1日(月)～8月31日(水)までです。■レシート・スタンプは集積数計算でもご応募いただけます(税込価格)。■ご応募いただいたレシートは返却できません。■当選された方の住所、紐番号が不明、長期不在等の理由により、賞品がお届けできない場合はご返還を無効とさせていただきます。■賞品は抽籤の事情により、変更になる場合や賞品のお届けが滞る場合がございますので、あらかじめご了承ください。■本キャンペーンは抽籤の確率を異なる事情により中止、または内容が変更となる場合がございますのであらかじめご了承ください。■賞品の交換、現金、返品には応じかねます。また賞品到着後の紛失・破損等につきましても対応いたしません。■当選結果のお問合せはご遠慮ください。■抽籤の結果は当選者ご本人のみに有効で、家族を含む第三者への譲渡、あるいは譲渡することはできません。■当選者の個人情報は、賞品の発送のために利用し、当選者の同意なく第三者に提供したり、表示することはありません(法令等により開示を求められた場合を除く)。■本キャンペーンの応募期間にご応募いただけてから原則8ヶ月以内に当選します。

JA-SS 岩手県JA-SS 本部／岩手県花巻市二枚橋5地割120-1 TEL.0198-29-4031

編集後記

8月号では6月28日に行われた2022いわて純情むすめ認定式の様子をお届けします。皆様「2022いわて純情むすめ」の応援よろしくお願いたします!! (大山)

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳にしている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋**になります。

- 私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
 - 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
 - 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

